

令和6年度 当初予算案  
(令和5年度2月補正含む)

主要事項説明資料

文化生活部

# 主要事項説明資料目次

文化 生活 部

ページ	事業名	担当課
文化生活 1	人権啓発費	人 権 啓 発 推 進 室
2	文化力による未来づくり事業費	文 化 政 策 室 文 化 芸 術 課 文 化 財 保 護 課
3	京都文化力世界発信事業費	文 化 政 策 室 文 化 芸 術 課
4	京都の文化次世代継承事業費	大 学 政 策 課 大 文 化 政 策 室 文 化 芸 術 課
5	文化連携推進事業費	文 化 政 策 室
6	こころのふるさと京都の文化財保護事業費	文 化 政 策 室
7	祇園祭山鉦懸装品新調事業費補助金	文 化 政 策 室
8	地域交響プロジェクト推進費	文 化 生 活 総 務 課 も の づ く り 振 興 課
9	きょうと地域創生活動推進事業費	文 化 生 活 総 務 課
10	京のスポーツ・スタジアム夢づくり事業費	ス ポ ー ツ 振 興 課
11	スタジアムわいわい絆づくり推進事業費	ス ポ ー ツ 振 興 課
12	京のジュニアスポーツアカデミー構想推進事業費	ス ポ ー ツ 振 興 課 学 校 教 育 課 保 健 体 育 課
13	私立学校教育振興補助金	文 教 課
14	未入園児保育支援事業費	文 教 課
15	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費	文 学 校 教 育 課 高 校 教 育 課 社 会 教 育 課

# 主要事項説明資料目次

文化 生活 部

ページ	事業名	担当課
16	防犯まちづくり推進事業費	安心・安全まちづくり推進課
17	未来へつなぐ交通安全推進事業費	安心・安全まちづくり推進課
18	犯罪被害者等支援総合対策事業費	安心・安全まちづくり推進課 警 務 課
19	初期段階再犯防止強化事業費	安心・安全まちづくり推進課
20	女性活躍総合支援事業費	男女共同参画課 家庭支援課
21	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課 家庭支援課
22	消費者あんしんサポート事業費	消費生活安全センター 生活衛生課 農 政 課 住 宅 課
23	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	生活衛生課 生 農 政 課
24	植物園100周年記念事業費	文化施設政策監付 文 化 芸 術 課
25	北山エリア整備関連事業費	文化施設政策監付
26	北部医療センター地域医療連携機能強化検討費	文化施設政策監付
27	子育て環境日本一推進戦略事業費 (4) 全ての子どもの幸せづくり	文 教 課 文化施設政策監付 障 害 者 支 援 課 こども・青少年総合対策室 医 療 保 険 政 策 課 学 校 教 育 課 高 校 教 育 課 I C T 教 育 推 進 課 社 会 教 育 課

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	人権啓発費			新規・ 継続の別	継続
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	140,000千円	50,000	—	—	90,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>一人ひとりの尊厳と人権が尊重され、それぞれの幸福を最大限に追求することができる共生社会の実現を図るため、様々な人権課題に関する啓発・相談等を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1)啓発・相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞、テレビ・ラジオ、ホームページなど様々な媒体を通じた啓発・広報</li> <li>・ヒューマンフェスタ、人権フォーラムなどのイベント開催</li> <li>・インターネット上の人権侵害への対応</li> <li>・人権問題法律相談(京都府リーガルレスキュー隊)の実施 等</li> </ul> <p>(2)市町村支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発指導者養成研修会の実施</li> <li>・インターネットによる人権侵害対策研究会の開催</li> <li>・市町村が実施する人権啓発事業に対する助成 等</li> </ul>				
担当課・担当名	人権啓発推進室 企画・推進係	課・担当 電話番号		075-414-4271	

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部、商工労働観光部、教育委員会

事業名	文化力による未来づくり事業費			新規・ 継続の別	継続 (一部新規)
	1,445,541千円 (うち2月補正200,000千円)	国庫 174,007	起債 801,000	その他 100,084	一般財源 370,450
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 文化の保存・継承から発展、創造、活用まで文化政策を総合的に推進する施策を実施し、心豊かでより質の高い府民生活及び各地域の活性化の実現を目指す。</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p>(1) 文化活動を担う人づくり <b>72,000千円</b> 府域で文化に関わる(担う・支える・楽しむ)人が増え、その裾野が広がることを目指す取組の実施</p> <p>(2) 文化の保存及び継承 <b>69,899千円</b> 地域の行催事や文化財の価値を理解するとともに、大切に守り、継承していく活動に携わる人が増え、関心が高まることを目指す取組の実施</p> <p>(3) 新たな文化の創造 <b>200,000千円</b> 京都の文化と最先端技術をはじめとする多彩な分野との交流が、京都府のいたるところで生まれることを目指す取組の実施</p> <p>(4) 文化資源を生かした地域づくり <b>101,600千円</b> 専門人材による支援のもとで、地域における文化活動が活発になることを目指す取組の実施</p> <p>(5) 文化資源を活用した経済の活性化 <b>252,840千円</b> 京都が、作品の制作から販売まで行う場であると国内外から認識され、文化に関係する人が集まるとともに、京都から世界に通じる人が輩出されること、さらには文化を基軸とした産業の振興を目指す取組の実施</p> <p>(6) 多様な京都の文化の発信 <b>35,202千円</b> 日本が世界から注目される国際的なイベント等を契機として、京都文化の発信を進めることを目指す取組の実施</p> <p>(7) 文化活動を支える基盤づくり <b>714,000千円</b> 文化活動を専門人材が支援する仕組みを構築することで、文化の「つくり手」「受け手」双方の水準を向上させるとともに、府内各地域の文化活動の活性化を目指す取組の実施</p>				
担当課・担当名	①文化政策室 文化企画係 政策推進係 ②文化芸術課 文化の人づくり係 芸術振興係 地域文化振興係 ③観光室 地域観光振興係 ④文化財保護課 企画調整係 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係	課・担当	電話番号	705-414-4217 705-414-5166 705-414-4219 705-414-4231 705-414-4279 705-414-4877 705-414-5896 705-414-5898 705-414-5905 705-414-5903	

# 文化力による未来づくり事業一覧

事項	概要	事業費	
<b>1 文化活動を担う人づくり</b>			
文化を担う人づくり事業	全国トップレベルの高校生が京都に集い、日頃の成果を披露し合い、交流する「全国高校生伝統文化フェスティバル」等を実施	26,000	②
文化の心次世代継承事業	子どもたちが暮らしに根付く文化(茶道、華道等)を知って、見て、体験できる機会を創出することで、先人から受け継がれてきた文化の心を浸透・継承	46,000	②
<b>2 文化の保存及び継承</b>			
京都学・歴史館資料保存・活用事業	京都における文化の発展及び学術の振興のため、資料の収集、保存(修理)、活用(公開)を一体的に実施	62,899	①
こころを育む古典の日推進事業	「古典の日」(11月1日)をはじめ、多くの人が古典に親しむ機会をつくり、古典の文化的価値を評価するためのフォーラム等を開催し、その魅力を国内外に広く発信	7,000	②
<b>3 新たな文化の創造</b>			
植物園100周年記念事業	アーティストの活躍の場を創出するとともに府立植物園の魅力拡大を図るため、メディアアートプロジェクトを展開	200,000	②
<b>4 文化資源を生かした地域づくり</b>			
地域文化活性化推進事業	これまで取り組んできた文化財を活用した観光誘客をさらに発展させ、民間や地域が主体となり、地域文化の振興と一体となった文化観光を目指し、文化資源を活用したツアーの実施や専門人材による地域文化の磨き上げ等を実施	16,500	① ③ ④
地域文化活動振興事業	地域アートマネージャーを核とした地域の文化芸術活動の支援や地域文化資源を活用したモデル事業等の企画実施、市町村を含む実行委員会等による文化事業に対する助成等、地域における文化活動の振興と地域の活性化に資する取組を実施	83,300	②
新・世界遺産事業	「天橋立」の世界文化遺産登録に向け、普遍的価値を高めるための調査研究の強化や地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	1,800	①
<b>5 文化資源を活用した経済の活性化</b>			
京都国際アート市場活性化事業費	京都で育てた作家が国際的に評価される仕組みを構築するため、世界各国のコレクターの来京を促す「京都国際アートフェア」を開催	90,000	②
文化財保存活用支援事業	文化財の「保存」と「活用」の両輪により府内文化財を後世に継承するため、府内文化財の修理等に対する助成や文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施	162,840	③ ④
<b>6 多様な京都の文化の発信</b>			
博物館ネットワーク活用・地域活性化事業	ICOM京都大会に向け構築した京都府ミュージアムフォーラムのネットワークを活かした博物館の魅力・機能向上につながる取組を実施	25,720	① ②
国際京都学活動推進事業	京都学・歴史館において国内外の大学や研究機関等とのネットワークを活用した研究等を実施	9,482	①
<b>7 文化活動を支える基盤づくり</b>			
文化政策総合推進事業	京都文化の向上に寄与された方々を顕彰(「京都府文化賞」)するとともに、京都府文化力による未来づくり審議会を運営	13,000	① ②
文化芸術施設整備	文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の充実・機能回復を実施	701,000	①
<b>合 計</b>		<b>1,445,541</b>	

(問合せ先)

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	京都文化力世界発信事業費			新規・ 継続の別	継続 (一部新規)
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	210,000千円	96,000	－	18,000	96,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 誰もが親しみやすい文化である音楽やアートを京都から世界に発信</p> <p><b>2 事業内容</b>                      (1) Music Fusion Kyoto 国際音楽祭(仮称)の開催 【A】 120,000 千円                      ① Music Fusion Kyoto 国際音楽祭(仮称)プレコンサート(新規)                      2025年開催に向けた機運醸成のため、府内各地で室内楽コンサートや府内小中学生を対象にした公演・指導等を実施するプレイベント等を開催</p> <p>② きょうと Music Festival                      合唱を通じた府民参加型の音楽体験機会を創出する音楽祭を開催</p> <p>(2) 「京都国際アートフェア」の開催(再掲) 【B】                      ① 「Art Collaboration Kyoto」の開催 41,000 千円                      Art Collaboration Kyoto の開催により誘客したギャラリー、コレクター等を、連動して実施する各種フェアとマッチングさせることにより、京都の若手作家育成の仕組みを構築</p> <p>② 「ARTISTS' FAIR KYOTO」の開催 30,000 千円                      国内外で活躍する京都ゆかりの芸術家が主体となり、芸術家自身が出展者として展示販売する京都創発のアートフェアを開催</p> <p>③ 「京都アトラウンジ」の開催 4,000 千円                      若手芸術家の作品販売や企業の制作支援等へ繋げるため、若手芸術家と芸術活動に関心を持つ企業経営者等との交流会を開催</p> <p>④ 「Kyoto Art for Tomorrow(新鋭選抜展)」の開催 15,000 千円                      日本画、洋画、工芸等の分野を超えた幅広い芸術分野を対象に、京都を中心に活躍する若手芸術家の選抜展を開催</p>				
担当課・担当名	A 文化政策室 文化連携推進係 B 文化芸術課 文化の人づくり係		課・担当	電話番号	075-414-4320 075-414-4219

# 令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

総合政策環境部・文化生活部・商工労働観光部

事業名	京都の文化次世代継承事業費			新規・ 継続の別	継続 (一部新規)
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源
	111,000千円	54,500	—	—	56,500
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 「文化の心」の次世代への継承を図るため、茶道、華道等の生活文化や地域の伝統文化、食文化を深く知る機会を創出</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1)文化の心次世代継承事業(再掲) 46,000千円 学校等に専門講師を派遣し、小中学生が華道・茶道等の生活文化を体験できる機会を創出(③)</p> <p>(2)全国高校生伝統文化フェスティバル(再掲) 18,000千円 次代を担う全国トップレベルの高校生が京都に集い、伝統文化の魅力为全国に発信(③)</p> <p>(3)京都伝統文化の体験交流広場(新規) 25,000千円 子ども達が伝統文化の披露・体験を通じて相互に交流できる場を創出(②)</p> <p>(4)生活文化発信事業(新規) 5,000千円 保存・再生整備が完了した旧富岡鉄斎邸を活用して様々な生活文化を発信(②)</p> <p>(5)日本文化発信事業(新規) 8,000千円 京都の暮らしに根付く文化等の普及啓発を実施(②)</p> <p>(6)和食文化発信強化事業(一部新規) 9,000千円 日本料理の技法や歴史、文化等をデジタル化し、海外に発信するとともに、海外の料理人を対象にした日本料理のコンペティションを開催(①、④)</p>				
担当課・担当名	①大学政策課 大学政策係 ②文化政策室 文化連携推進係 ③文化芸術課 文化の人づくり係 地域文化振興係 ④観 光 室 地域観光振興係	課・担当 電話番号		075-414-4526 075-414-4320 075-414-4219 075-414-4279 075-414-4877	



令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	文化連携推進事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	4,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	4,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>文化庁京都移転を契機として、行政、経済界、文化団体等がオール京都で全国のモデルとなる新たな文化施策を生み出す。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>文化の新たな潮流を生み出す施策を検討するとともに、一体的な発信を行う。</p>				
担当課・担当名	文化政策室 文化連携推進係	課・担当	電話番号	075-414-4320	

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	こころのふるさと京都の文化財保護事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	85,900千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	58,000	20,000	7,900
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b>            学術上又は文化的価値の高い貴重な文化財の保全を図るため、「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金等を活用しながら、未指定文化財を含む文化財の保存、修理、防災対策等を総合的に推進</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 文化財を守り伝える京都府基金等活用事業 85,000千円</p> <p>① 文化財の保存、修理            国宝、重文等の修繕と合わせた有形文化財の保存・修理等</p> <p>② 文化財の防災対策            神社仏閣等歴史的建造物の耐震化工事、火災報知器の設置等</p> <p>③ 未指定文化財の保全            美術工芸品等文化資料の補修、収蔵庫及び防犯設備等文化資料保存施設の整備、民俗文化資料の保全、遺跡・名勝・天然記念物の保全等</p> <p>(2) 広報及び事業選定に係る経費 900千円            事業選定に係る調査や会議開催、リーフレット作成等 PR 経費</p>				
担当課・担当名	文化政策室 政策推進係		課・担当 電話番号	075-414-4521	

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金			新規・ 継続の別	継続								
予算額	15,000千円	国庫	起債	その他	一般財源								
		—	—	—	15,000								
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>祇園祭山鉾懸装品のうち文化財的価値が高く、大型で貴重な前掛・ 胴掛・見送りなどの懸装品を退役保存するため、その代替として現代の 意匠・染織技術の粋を集めた懸装品新調事業に対して補助</p> <p><b>2 令和6年度新調事業計画</b></p> <p>新調点数 4点(予定)</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">大船鉾</td> <td style="padding: 0 10px;">一番・二番水引</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">岩戸山</td> <td style="padding: 0 10px;">天水引</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">船鉾</td> <td style="padding: 0 10px;">下水引</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">太子山</td> <td style="padding: 0 10px;">胴幕</td> </tr> </table> <p>事業費総額 37,500千円 補助率 2/5</p>					大船鉾	一番・二番水引	岩戸山	天水引	船鉾	下水引	太子山	胴幕
大船鉾	一番・二番水引												
岩戸山	天水引												
船鉾	下水引												
太子山	胴幕												
担当課・担当名	文化政策室 政策推進係		課・担当 電話番号	075-414-4521									

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部・商工労働観光部

事業名	地域交響プロジェクト推進費			新規・ 継続の別	継続
予算額	310,833千円	国庫	起債	その他	一般財源
		14,500	－	3,300	293,033
事業内容	<b>1 趣 旨</b> 地域の課題に府・市町村等と連携・協働して対応できる地域団体を育成する仕組みを構築し、安心・安全な暮らしを支える地域づくりを推進				
	<b>2 事業内容</b>				
目的 対象 方法等	項目	内 容			
	地域交響プロジェクト交付金 (250,000千円)	①重点課題対応プログラム A 特に地域の支えを必要とする重要課題(子育て、要配慮者支援、防災、多文化共生、移住促進等)の解決を支援 ②基盤強化プログラム A ①で支援する分野以外の地域課題全般の解決を対象とし、伴走支援・基盤強化事業とあわせて、自立的な事業運営を支援 ③地域協働推進プログラム A 地域の総合的な問題解決に取り組む自治会・NPO等の協働体(協働推進型プラットフォーム)の形成を支援 ④被災地支援プログラム A 災害時の被災地復旧活動を支援			
伴走支援・ 基盤強化事業 (60,833千円)	(1)地域活動団体支援 A		専門家等による支援や財源・人材確保等に関するセミナーによる支援		
	(2)地域協働推進 A		地域コミュニティが地域で抱える課題を掘り起こし、その解決方法や目指すべき方向性を共有するため、地域に関わる多様な主体が対話する場の設置等を支援		
	(3)社会的課題解決起業支援 B		地域課題の解決を目的に、新たに社会的事業を府内で起業する者に対して、起業等に要する一部の経費を支援		
担当課・担当名	A 文化生活総務課 B ものづくり振興課	府民協働係 中小企業育成係	課・担当 電話番号	075-414-4452 075-414-5103	

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	きょうと地域創生活動推進事業費		新規・ 継続の別	継続						
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源					
		—	—	6,576	3,424					
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「きょうと地域創生府民会議」が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、府民一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指し、府民全体で地域創生に取り組む機運を醸成</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府民交流フェスタ等開催支援</td> <td>きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。</td> </tr> <tr> <td>地域創生関連イベントへの支援</td> <td>府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成</td> </tr> </tbody> </table> <p>「きょうと地域創生府民会議」（会長：京都府知事）</p> <p>（目 的） 府民一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指して京都の新しい魅力や価値のある文化を創造する活動及び府民参加で行われる活動を推進</p> <p>（参画団体） 約460団体</p> <p>（学校関係、社会教育関係、体育関係、社会福祉関係、労働関係、環境・保健衛生関係、商工業関係、農林水産関係、文化芸術関係、交通関係、行政関係、報道関係、歩く団体、各市町村関係団体、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、NPO法人 等）</p>				項 目	内 容	府民交流フェスタ等開催支援	きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。	地域創生関連イベントへの支援	府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成
	項 目	内 容								
府民交流フェスタ等開催支援	きょうと地域創生府民会議が実施する「府民交流フェスタ」の開催支援等により、地域創生のさらなる推進を図る。									
地域創生関連イベントへの支援	府民会議参画団体が実施するセミナー等に対する助成									
担当課・担当名	文化生活総務課 府民協働係	課・担当	電話番号	075-414-4865						

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部

事業名	京のスポーツ・スタジアム夢づくり事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	8,000	2,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>子どもたちがスポーツを通じて夢や希望を持てるよう、府内プロスポーツチームと連携したスポーツ体験教室や、様々な競技のトップアスリートとの交流等を促進することで、スポーツの裾野拡大となる取組を展開</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>サンガスタジアム by KYOCERA において、府内プロスポーツチームに所属するトップアスリート等を招聘し、子どもたちが様々な競技種目を、アスリートと体験できる交流会を実施</p>				
担当課・担当名	スポーツ振興課 交流推進係		課・担当	電話番号	075-414-5144

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部

事業名	スタジアムわいわい絆づくり推進事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	5,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	5,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>スタジアムのにぎわいづくりのため、TEAM京都コンソーシアムや京都サンガF.C.ホームタウンなどと連携し、府内全体でホームゲームを盛り上げる取組を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都サンガF.C.ホームタウンと連携したにぎわいづくり 試合前やハーフタイムに子ども達のパフォーマンスなどを実施</p> <p>(2) スタジアムのコンコースを活用したにぎわいづくり 障害のある方々の絵画作品展示などを実施</p> <p>&lt;TEAM京都コンソーシアム&gt; 府内の団体、企業、自治体が一体となって京都サンガF.C.を応援するため設立</p> <p>&lt;京都サンガF.C.ホームタウン&gt; 京都市、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、京田辺市、木津川市、 亀岡市、南丹市、京丹波町、福知山市、舞鶴市、綾部市、八幡市、 宮津市、大山崎町、久御山町、京丹後市</p>				
担当課・担当名	スポーツ振興課 企画係		課・担当	電話番号	075-414-4252

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部・教育委員会

事業名	京のジュニアスポーツアカデミー構想 推進事業費		新規・ 継続の別	継続																								
予算額	86,293千円	国庫	起債	その他	一般財源																							
		12,992	—	23,850	49,451																							
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>少子化の中でも、将来にわたりすべての子どもたちがやりたいスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会の確保に向けた施策を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">○京のジュニアスポーツアカデミー構想推進事業</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>京のジュニアスポーツアカデミー構想推進に向けた調査検討事業【①】</td> <td>すべての子どもたちがやりたいスポーツに親しむことができる環境の構築に向け、検討会議の開催や民間スポーツ団体等へのヒアリングを実施</td> <td>[1,000]</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○部活動活性化体制構築推進事業</td> <td>85,293</td> </tr> <tr> <td>地域部活動推進事業【②③】 ＜拡充＞</td> <td>地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等の課題を整理するため、実証事業を実施</td> <td>[23,850]</td> </tr> <tr> <td>競技団体ブラン チクラブ推進事 業【③】</td> <td>選手の発掘・育成・強化に向け競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブへの支援を実施</td> <td>[10,000]</td> </tr> <tr> <td>開放型地域クラ ブ設置普及事業 【③】</td> <td>府立学校を拠点とする開放型地域クラブを創設</td> <td>[1,000]</td> </tr> <tr> <td>京都式「部活動 サポート」事業 【②③】 ＜拡充＞</td> <td>部活動の支援のため、部活動指導員を中学校及び府立学校に配置</td> <td>[50,443]</td> </tr> </tbody> </table>				事 項	内 容	事業費	○京のジュニアスポーツアカデミー構想推進事業		1,000	京のジュニアスポーツアカデミー構想推進に向けた調査検討事業【①】	すべての子どもたちがやりたいスポーツに親しむことができる環境の構築に向け、検討会議の開催や民間スポーツ団体等へのヒアリングを実施	[1,000]	○部活動活性化体制構築推進事業		85,293	地域部活動推進事業【②③】 ＜拡充＞	地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等の課題を整理するため、実証事業を実施	[23,850]	競技団体ブラン チクラブ推進事 業【③】	選手の発掘・育成・強化に向け競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブへの支援を実施	[10,000]	開放型地域クラ ブ設置普及事業 【③】	府立学校を拠点とする開放型地域クラブを創設	[1,000]	京都式「部活動 サポート」事業 【②③】 ＜拡充＞	部活動の支援のため、部活動指導員を中学校及び府立学校に配置	[50,443]
事 項	内 容	事業費																										
○京のジュニアスポーツアカデミー構想推進事業		1,000																										
京のジュニアスポーツアカデミー構想推進に向けた調査検討事業【①】	すべての子どもたちがやりたいスポーツに親しむことができる環境の構築に向け、検討会議の開催や民間スポーツ団体等へのヒアリングを実施	[1,000]																										
○部活動活性化体制構築推進事業		85,293																										
地域部活動推進事業【②③】 ＜拡充＞	地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等の課題を整理するため、実証事業を実施	[23,850]																										
競技団体ブラン チクラブ推進事 業【③】	選手の発掘・育成・強化に向け競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブへの支援を実施	[10,000]																										
開放型地域クラ ブ設置普及事業 【③】	府立学校を拠点とする開放型地域クラブを創設	[1,000]																										
京都式「部活動 サポート」事業 【②③】 ＜拡充＞	部活動の支援のため、部活動指導員を中学校及び府立学校に配置	[50,443]																										
目的 対象 方法等																												
担当課・担当名	① スポーツ振興課 交流推進係 ② 学校教育課 企画振興係 ③ 保健体育課 企画調整係	課・担当 電話番号	075-414-5144 075-414-5831 075-414-5861																									



令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部

事業名	私立学校教育振興補助金		新規・継続の別		継続													
	予 算 額	30,517,788千円	国 庫	起 債	その他	一般財源												
			9,958,764	64,000	—	20,495,024												
事業内容  目 的 対 象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 私立学校が京都府の学校教育において重要な役割を果たしていることを踏まえ、私立学校の教育条件の維持・向上、保護者の教育費負担を軽減</p> <p><b>2 主な事業内容</b></p> <p>(1) <b>私立高等学校あんしん修学支援事業費（拡充）</b> <span style="float:right"><b>3,426,736千円</b></span>                      家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、修学費用負担を軽減</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>◆拡充内容</b></p> <p>①新たな年収区分を設け（年収590～730万円）、該当する世帯の支援金額を増額（80,000円→145,200円）</p> <p>②兄弟姉妹が府内高校に同時在学する場合の上乗せ支援金額の増額                      ・上乗せ支援金額 年収590～730万円：20,000円→132,000円                      年収730～910万円：20,000円→65,200円</p> <p>③府外の私立高校への通学者に対する支援を拡大                      現在兵庫県を対象に実施中。他府県への支援水準は今後調整（支援例）</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>学校所在地</th> <th>保護者等の所得目安</th> <th>補助金額(年額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align:center">兵庫県</td> <td>生活保護世帯</td> <td style="text-align:right">22,000円</td> </tr> <tr> <td>年収590万円未満程度</td> <td style="text-align:right">22,000円</td> </tr> <tr> <td>年収730万円未満程度</td> <td style="text-align:right">50,000円</td> </tr> <tr> <td>年収910万円未満程度</td> <td style="text-align:right">25,000円</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(2) <b>奨学のための給付金（拡充）</b> <span style="float:right"><b>466,212千円</b></span>                      都道府県民税及び市町村民税非課税世帯の私立高校生等に対して、授業料以外の教育費を給付</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>◆拡充内容</b></p> <p>・非課税世帯 全日制等（第1子）の給付額の増額                      全日制第1子 : 137,600円→142,600円</p> </div>						学校所在地	保護者等の所得目安	補助金額(年額)	兵庫県	生活保護世帯	22,000円	年収590万円未満程度	22,000円	年収730万円未満程度	50,000円	年収910万円未満程度	25,000円
	学校所在地	保護者等の所得目安	補助金額(年額)															
兵庫県	生活保護世帯	22,000円																
	年収590万円未満程度	22,000円																
	年収730万円未満程度	50,000円																
	年収910万円未満程度	25,000円																
(次頁に続く)																		

(前頁から続く)

【予算の内訳】

区分	予算額 (千円)
高等学校運営費補助等	21,322,356
中学校運営費補助	2,848,441
小学校運営費補助	1,336,593
幼稚園運営費補助等	4,341,625
専修・各種学校教育振興補助等	91,505
私学関係団体補助	577,268
計	30,517,788

担当課・担当名	文教課 経営支援・宗教法人係 小・中・高校係 幼稚園・専修学校係	課・担当 電話番号	075-414-4516 075-414-4520 075-414-4518
---------	--	-----------	--

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部

事業名	未入园児保育支援事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	76,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		37,950	-	-	38,050
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 私立幼稚園の施設や機能を活用した育児中の保護者向けの子育て相談や育児教室、2歳児受け入れ等の実施を促進することで、育児期の不安の軽減・解消を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b> 私立幼稚園が実施する以下の事業に要する費用を支援</p>				
	内容		事業費		
	(1)親子関係支援センター事業 教育相談、幼児教育に関する講演会、親子教室等		22,000千円		
	(2)地域の子育て力向上事業 地域団体と連携した保育・体験学習等				
	(3)在宅2歳児親子登園支援事業 在宅2歳児及びその保護者を対象とする定期的な保育体験		18,000千円		
(4)2歳児子育て支援事業【拡充】 2歳児受け入れの実施を支援し、利用料負担の軽減を促進 第1子【新規】：利用料の1/9を減免 第2子：利用料の1/3を減免 第3子以降：利用料の2/3を減免		36,000千円			
担当課・担当名	文教課 幼稚園・専修学校係	課・担当	電話番号	075-414-4518	

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活的部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費		新規・継続の別		継 続 (一部新規)		
	国 庫	起 債	その他	一般財源			
予算額	708,487千円		240,274	—	—	468,213	
事業内容  目的 対象 方法等	1 目 的 学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など、いじめ、不登校、問題行動等に対する総合的なサポート体制の充実を図る。						
	2 内 容  (単位：千円)						
	事 項		内 容			事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					1,000	
	不登校・いじめ等未然防止・早期解消支援チームの派遣 ②		専門家等によるチームを学校に派遣し、外部的視点から対応状況の点検や解決に向けた調整を行うとともに、教育活動の支援を実施			1,000 教	
	○早期発見・相談体制					660,346	
	スクールカウンセラーの配置・派遣 拡充 ②、③		臨床心理士による児童生徒・保護者、教職員へのカウンセリング			357,324 教	
	京都市「学力向上教育サポーター」事業（まなび・生活アドバイザーの配置・派遣） ②		福祉関係機関等との連携により、困難を抱える児童生徒や家庭に対して支援を実施			189,984 教	
	心の居場所サポーターの配置 ②		相談室等で相談・学習支援を行うための居場所サポーターを配置			67,165 教	
	24時間電話相談等の実施 ②、④		24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、不登校相談ダイヤル、家庭教育相談等の実施			29,682 教	
	SNSを活用した相談体制の構築 ①、②		公立・私立の中学生・高校生を対象に、SNSを活用した相談事業を京都市と協働で実施			11,691 文教	
	京都府私学修学支援相談センターへの支援 ①		いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成			4,500 文	
	○早期解決に向けた対応					—	
	生徒指導緊急指導教員の配置		いじめ、虐待、暴力行為等の課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化			— 教	
	○重大事案への対応					2,000	
学校問題対策チームの設置 ③		いじめや虐待等の重大事案に対して、法律や心理学等の専門家を中核としたチームを事務局に設置			2,000 教		

		事 項	内 容	事業費	
事業内容  目的 対象 方法等	○組織の設置			1,243	文教
		いじめ対応のための附属機関等の設置 ①、③	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	1,243	
	○不登校対策の充実			43,898	教
		不登校児童生徒支援システムの構築 ②	校内に教室以外の居場所を設けることで、教室に入りづらい・休みがちな児童生徒個々の状況を見立て、個に応じた学習支援・相談と小・中を通した切れ目のない支援を実施	—	
		不登校児童生徒支援拠点整備事業 ②	市町村の教育支援センターにスクールカウンセラー等の専門家の配置等を行い、不登校児童生徒支援の拠点として機能を拡充	18,974	
		フリースクール連携推進事業 ②	府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成	3,000	
		1人1台端末を活用した「心の健康観察」の導入推進 新規 ②	アプリ等や専門家の支援を活用し、心や体調の変化の早期発見及び早期支援を推進	8,224	
		教育支援センターの総合的拠点機能形成 拡充 ②	学校内外で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒に支援を届けるため、教育支援センターのアウトリーチ機能等の体制を強化	12,776	
		ふれあい宿泊学習の実施 ④		924	
	合 計			708,487	
担当課名	① 文教課 ② 学校教育課 ③ 高校教育課 ④ 社会教育課	小・中・高校係 指導第2係 指導第1係 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5885	

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	防犯まちづくり推進事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	6,490千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	1,000	5,490
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>犯罪のない安心・安全なまちづくり計画を推進するため、地域防犯活動の拠点「府民協働防犯ステーション」や、地域を守る子ども・地域安全見守り隊の活動支援等により、地域防犯力の向上を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 地域における防犯活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府民協働防犯ステーションの活動支援</li> <li>・子ども・地域安全見守り隊支援</li> <li>・「ながら防犯」活動の推進</li> </ul> <p>(2) 府域全体への防犯意識向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「防犯まちづくり賞」 自主防犯活動への顕著な功績に対する表彰</li> <li>・「府民防犯の日」等普及啓発事業 等</li> </ul>				
担当課・担当名	安心・安全まちづくり推進課 防犯・交通安全係		課・担当	電話番号	075-414-5076

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	未来へつなぐ交通安全推進事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	2,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	2,500	—
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>交通事故で亡くなった交通巡視員の御遺族等からの寄附を活用し、交通事故をなくすための安全教育を展開する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1)「かなえる・かなでる」プロジェクト                  ※御遺族の思いを府民に届けるため、故人の名前を冠したプロジェクトを府内全域で展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府民協働防犯ステーションにおける交通安全活動の支援</li> <li>・ 自転車の安全利用に係る資機材を府内高等学校に配布</li> </ul> <p>(2) 高齢運転者への交通安全教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 危険予測教育機器等を用いた高齢者向け交通安全教室の実施</li> </ul>				
担当課・担当名	安心・安全まちづくり推進課 防犯・交通安全係		課・担当 電話番号	075-414-5076	

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部・警察本部

事業名	犯罪被害者等支援総合対策事業費			新規・ 継続の別	継続												
予算額	18,429千円		国庫	起債	その他	一般財源											
			2,384	－	1,000	15,045											
事業内容  目的 対象 方法等	1 趣 旨																
	「京都府犯罪被害者等支援条例」の制定に伴い、犯罪被害者等への支援の更なる充実を図るため、新たな支援体制の構築、(公社)京都犯罪被害者支援センターの体制機能強化、支援を行う人材育成、生活再建支援や法的援助助成、社会機運の醸成に資する事業を実施する。																
	2 事業内容																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分・内容</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>1 犯罪被害者等支援強化事業 (①)</b>                      ・関係機関が支援内容を協議し進める支援調整会議の設置                      ・個々の犯罪被害者等の状況に応じた支援をコーディネートする社会福祉士の配置                      ・京都犯罪被害者支援センターの体制の充実・強化                 </td> <td>8,848</td> </tr> <tr> <td> <b>2 犯罪被害者等生活再建支援事業 (①)</b>                      ・犯罪被害者等の生活再建に必要な転居費用の助成                 </td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td> <b>3 犯罪被害者等法的援助助成事業 (①)</b>                      ・犯罪被害者等が当事者として刑事裁判に参加するために必要な弁護士費用等の助成                 </td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td> <b>4 犯罪被害者等支援府民理解促進事業 (①)</b>                      ・犯罪被害者等支援に対する府民の理解増進のための啓発                 </td> <td>181</td> </tr> <tr> <td> <b>5 犯罪被害者等支援活動推進事業 (②)</b>                      ・犯罪被害者等への診断書料等や付添人等の旅費の助成                      ・臨床心理士によるオンラインカウンセリングの実施                 </td> <td>6,000</td> </tr> </tbody> </table>					区分・内容	予算額 (千円)	<b>1 犯罪被害者等支援強化事業 (①)</b> ・関係機関が支援内容を協議し進める支援調整会議の設置 ・個々の犯罪被害者等の状況に応じた支援をコーディネートする社会福祉士の配置 ・京都犯罪被害者支援センターの体制の充実・強化	8,848	<b>2 犯罪被害者等生活再建支援事業 (①)</b> ・犯罪被害者等の生活再建に必要な転居費用の助成	2,000	<b>3 犯罪被害者等法的援助助成事業 (①)</b> ・犯罪被害者等が当事者として刑事裁判に参加するために必要な弁護士費用等の助成	1,400	<b>4 犯罪被害者等支援府民理解促進事業 (①)</b> ・犯罪被害者等支援に対する府民の理解増進のための啓発	181	<b>5 犯罪被害者等支援活動推進事業 (②)</b> ・犯罪被害者等への診断書料等や付添人等の旅費の助成 ・臨床心理士によるオンラインカウンセリングの実施	6,000
	区分・内容	予算額 (千円)															
	<b>1 犯罪被害者等支援強化事業 (①)</b> ・関係機関が支援内容を協議し進める支援調整会議の設置 ・個々の犯罪被害者等の状況に応じた支援をコーディネートする社会福祉士の配置 ・京都犯罪被害者支援センターの体制の充実・強化	8,848															
	<b>2 犯罪被害者等生活再建支援事業 (①)</b> ・犯罪被害者等の生活再建に必要な転居費用の助成	2,000															
<b>3 犯罪被害者等法的援助助成事業 (①)</b> ・犯罪被害者等が当事者として刑事裁判に参加するために必要な弁護士費用等の助成	1,400																
<b>4 犯罪被害者等支援府民理解促進事業 (①)</b> ・犯罪被害者等支援に対する府民の理解増進のための啓発	181																
<b>5 犯罪被害者等支援活動推進事業 (②)</b> ・犯罪被害者等への診断書料等や付添人等の旅費の助成 ・臨床心理士によるオンラインカウンセリングの実施	6,000																
①文化生活部 安心・安全まちづくり推進課 防犯・交通安全係 ②警察本部 警務課 犯罪被害者支援室																	
担当課・担当名		課・担当 電話番号		①075-414-5076 ②075-451-9111 (2673)													



令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部

事業名	初期段階再犯防止強化事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	2,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,000	－	－	1,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>軽微な罪を犯し、刑事司法手続の「入口（初期）段階」にある人をより多く、福祉的制度支援や立ち直りを支える人・場につなぐための施策を実施し、微罪処分者*の再犯防止の強化に取り組む。</p> <p>※微罪処分者：軽微な罪を犯したが検察送致に至らず地域に返される者</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1)地域の社会福祉制度に精通したアドバイザーの各警察署への派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉士を府内 25 警察署に派遣し、福祉的制度支援等の相談に対応</li> <li>・警察官に対して、社会福祉士の業務や、福祉・医療制度に関する講習を実施</li> </ul> <p>(2)立ち直りを支える人・場と当事者をつなぐ取組の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間支援団体の活動の実情等について、掘り起こし調査を実施</li> <li>・民間支援団体、当事者、支援者及び行政をつなぐ場づくりとして再犯防止ネットワーク会議を開催</li> <li>・民間支援団体の活動内容等がわかるパンフレットを作成し、警察署等にて配布</li> </ul>				
担当課・担当名	安心・安全まちづくり推進課 防犯・交通安全係		課・担当 電話番号	075-414-5076	

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部・健康福祉部

事業名	女性活躍総合支援事業費			新規・継続の別	継続	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	149,601千円	59,963	－	1,000	88,638	
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b> 京都ウィメンズベース・マザーズジョブカフェ・京都府男女共同参画センターの3所が連携し、女性活躍をワンストップで支援するとともに、性別に関わらず様々な困難・課題を抱える方への支援を実施する。					
	<b>2 事業内容</b>					
	区分・内容			担当課	予算額 (千円)	
	<b>1 京都ウィメンズベース事業</b> ・中小企業における女性活躍や多様な働き方導入に関する相談・研修・制度整備等の支援や「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業の拡大 ・企業の意思決定に参画できる役職への女性登用を推進するため、企業の中核人材となる女性の育成研修等を実施			②	13,672	
	<b>2 マザーズジョブカフェ推進事業</b> ・働きながら子育てしたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、就業と子育てをワンストップで支援			② ③	80,752	
<b>3 京都府男女共同参画センター運営事業</b> ・女性相談、男性相談の実施 ・女性の社会参画支援のため、起業支援や地域における女性支援等を実施			①	40,177		
<b>4 女性つながりサポート事業</b> ・民間団体による無料のカウンセリング・電話相談・SNS相談・伴走支援等を実施			①	15,000		
担当課・担当名	①文化生活部 男女共同参画課 企画・地域支援係 ②文化生活部 男女共同参画課 女性活躍・ワーク・ライフ・バランス推進係 ③健康福祉部 家庭支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係		課・担当 電話番号	①075-414-4291 ②075-414-4296 ③075-414-4584		

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部・健康福祉部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		新規・継続の別		継続	
	予算額	25,235千円	国庫	起債	その他	一般財源
			7,352	—	240	17,643
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b>					
	家庭支援総合センター(配偶者暴力相談支援センター)を中心に、市町村や関係機関と連携・協力しながら被害者の相談・保護・自立支援等を実施する。					
	<b>2 事業内容</b>					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					
	<b>(1) 相談窓口</b> (2) <b>7,382</b>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV相談支援センター(府南部・北部)の運営</li> <li>・DV専用電話相談の実施</li> <li>・夜間・休日相談窓口の設置運営</li> <li>・女性相談支援員の配置・研修(二次被害防止)</li> <li>・市町村相談員等に対する研修</li> <li>・法律相談窓口の設置運営</li> </ul>					
	<b>(2) 専門的指導の確保</b> (2) <b>2,339</b>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心理療法士によるカウンセリング</li> </ul>					
<b>(3) 一時保護機能</b> (2) <b>5,861</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時保護委託先の確保</li> <li>・保育士の配置</li> <li>・同伴児童への学習支援</li> <li>・民間シェルターと連携・協力した被害者支援</li> <li>・同伴児童に対するオリエンテーションの実施</li> </ul>						
<b>(4) 被害者の自立支援</b> (1) <b>7,160</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援グループワークの実施</li> <li>・加害者プログラムの実施</li> <li>・通訳の派遣(外国人被害者への対応)</li> <li>・診断書料の給付(保護命令申立て、就職時の健康診断等)</li> <li>・被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用</li> <li>・一時保護所退所者・同伴児童支援</li> </ul>						
<b>(5) 協力機関の連携・協力</b> (1・2) <b>1,152</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・配偶者等からの暴力に関する法定協議会の運営</li> <li>・生活保護等の円滑な適用</li> <li>・DV相談支援センター機能の広報啓発</li> </ul>						
<b>(6) 啓 発</b> (1) <b>1,341</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV啓発カードの作成・設置</li> <li>・啓発講座</li> </ul>						
担当課・担当名	①文化生活部 男女共同参画課 企画・地域支援係		課・担当 電話番号		①075-414-4291	
	②健康福祉部 家庭支援課 家庭福祉係				②075-414-4582	

令和6年度 当初予算案主要事項（令和5年度2月補正含む）説明

文化生活部・農林水産部・建設交通部

事業名	消費者あんしんサポート事業費			新規・継続の別	継続
予算額	71,307千円	国庫	起債	その他	一般財源
		50,267	－	1,970	19,070
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b>				
	府民の安心・安全な消費生活を実現するため、高齢者の被害防止対策や成年年齢引下げに伴う消費者教育の推進及び市町村消費生活相談窓口の運営支援等を実施する。				
	<b>2 事業内容</b>				
	項目	事業概要			所管
	<b>市町村連携、消費者問題対応力向上</b>				
	市町村相談センター支援事業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ネット取引等あんしんチーム」による市町村相談のサポート</li> <li>・府全域のリアルタイムな情報共有</li> <li>・市町村相談センターの運営に対する助成</li> <li>・近畿府県合同での調査・指導 等</li> </ul>			①
	<b>消費者被害防止、高齢者対策</b>				
	消費者被害防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・悪質商法等被害の未然防止を図るため、見守り人材の養成や地域の見守りの担い手による啓発を実施</li> <li>・市町村見守りネットワークの活動支援 等</li> </ul>			①
	<b>成人前消費者被害防止対策</b>				
	成年年齢引下げ対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年年齢引下げ対策として、学校等における消費者教育の支援や、若年者を対象とした悪質商法等による消費者被害防止対策を実施</li> </ul>			①
<b>消費者教育の推進</b>					
消費者教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者市民社会の構築に向けた消費者教育の展開</li> </ul>			①	
<b>相談・検査体制の整備等</b>					
きょうと「食の安心・安全」確保事業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の安心・安全を確保するための食品検査や食品表示パトロール</li> <li>・住宅に関する法律的・技術的な相談対応</li> </ul>			② ③ ④	
担当課・担当名	①文化生活部 消費生活安全センター 企画・啓発係 ②文化生活部 生活衛生課 食品衛生係 ③農林水産部 農政課 食の安全・食育係 ④建設交通部 住宅課 計画係			課・担当 電話番号	① 075-671-0030 ② 075-414-4773 ③ 075-414-5656 ④ 075-414-5358

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化 生活 部  
農 林 水 産 部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		新規・継続の別		継続	
	予算額	17,779千円	国庫	起債	その他	一般財源
			1,687	－	1,970	14,122
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 食の安心・安全行動計画等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼を確保する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○食の安心・安全情報発信 (437千円) ② リスクコミュニケーション等の開催を通じて、食の安心・安全に関する消費者、事業者、行政の相互理解を促進するとともに、「食の府民大学」講座の充実により、府民の「食」に関する学習環境を整備するなど、府民の食の選択力を向上</p> <p>○食品衛生監視指導 (8,107千円) ① 食品衛生法改正に伴う HACCP (ハサップ) による衛生管理の制度化を踏まえ、事業者に衛生管理の手法について啓発を行うとともに、食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査項目を充実し、食の安心・安全を確保</p> <p>○食品検査 (3,083千円) ① 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することで食の安心・安全を確保</p> <p>○遺伝子組換え食品検査 (2,622千円) ① DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより食の安心・安全を確保</p> <p>○拠点保健所業務管理基準(GLP)導入 (2,643千円) ① GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制を構築するとともに検証体制を整備し、検査の信頼性を確保</p> <p>○食品表示制度の監視・啓発 (887千円) ② 新たな食品表示制度を普及啓発する事業者向けの講習会等を開催するとともに、食品の表示状況を確認するパトロールを実施し、食の安心・安全を確保</p>					
担当課・係名	①生活衛生課 食品衛生係 ②農政課 食の安全・食育係		電話番号		①075-414-4773 ②075-414-5656	

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部

事業名	植物園100周年記念事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	243,000千円 (2月補正 200,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		80,000	22,000	103,000	38,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>令和6年1月1日に開園100周年を迎えた府立植物園において、更なる魅力を創出する記念事業を実施するとともに、次の100年に向けた新たな植物園の取組を開始する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 植物園100周年記念祭等の開催 <span style="float:right">218,500千円</span>          開園100周年を機に、幅広い世代の府民や観光客等が植物園を訪れ、植物園の魅力や歴史に触れ、更に親しみを感じていただく各種事業を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100周年記念祭(記念式典、シンポジウム等)【①】</li> <li>・メディアアートプロジェクト【①②】</li> <li>・季節ごとの植物の魅力を発信する特別展示【①】</li> </ul> <p>(2) 子どもはぐくみゾーンの整備【①】 <span style="float:right">23,500千円</span>          子どもたちが楽しく遊びながら植物について学べるエリアや、子ども用トイレ・授乳室を整備</p> <p>(3) 京都植物誌プロジェクトの始動【①】 <span style="float:right">1,000千円</span>          京都の植物多様性保全を推進するため、府内植物証拠標本を網羅した「京都植物誌」の制作に向け、ボランティアの新規募集や研修、植物調査等を実施</p>				
担当課・担当名	①文化施設政策監付 ②文化芸術課 芸術振興係		課・担当 電話番号	075-414-4670 075-414-4231	

## 令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部

事業名	北山エリア整備関連事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	15,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	15,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p style="padding-left: 40px;">北山エリアの整備内容について幅広く周知・理解促進を図るため、必要な調査・検討を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の整備内容や事業手法の調査・検討</li> <li>・専門家会議の開催</li> <li>・北山エリア全体の整備内容の周知・理解促進 等</li> </ul>				
担当課・担当名	文化施設政策監付		課・担当	電話番号	075-414-4670

令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部

事業名	北部医療センター地域医療連携機能強化検討費			新規・ 継続の別	新規
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	1,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府立医科大学大学院北部地域医学コースの設置や府立看護学校建替整備等の動向を踏まえ、北部地域における医療機関の連携や人材育成の強化を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>北部医療センターを中心に、北部地域における各病院の役割分担や病院間の連携、人材の養成・確保を強化するための調査・検討等を実施</p>				
担当課・担当名	文化施設政策監付		課・担当	電話番号	075-414-4670



# 令和6年度 当初予算案主要事項(令和5年度2月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (4)全ての子どもの幸せづくり		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
	予算額	6,998,563千円	国庫	起債	その他	一般財源
			142,950	72,000	309,000	6,474,613
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b> 子どもたちの夢と希望が叶う教育環境づくりを進めるとともに、産前・産後に孤独や孤立を感じている子育て家庭をはじめ、全ての子育て家庭の「子育て」「親育ち」を支援します。					
	<b>2 事業内容</b>					
	(1) 私立高等学校あんしん修学支援事業費 <span style="float:right">[拡充] 3,426,736千円</span> 私立高校における授業料減免、学費軽減等の支援について、年収590万円から910万円までの中間所得層の年収区分と支援額の見直し等の拡充を実施					
	(2) 医療的ケア児支援体制強化事業費 <span style="float:right">[新規] 1,000千円</span> <small>(地域支援体制強化事業)</small> <span style="float:right">(C)</span> 「京都府医療的ケア児者及び重症心身障害児者基本情報調査」の検証結果を踏まえ、医療的ケア児や家族等が地域の中で安心して暮らすことができるように、圏域単位等に対処策の検討会等を開催					
	(3) 「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」整備応援事業費 <span style="float:right">[新規] 300,000千円</span> 府立医科大学附属病院と京都大学医学部附属病院、ドナルド・マクドナルド・ハウス財団が共同で整備を進める「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」について、ふるさと納税制度を活用した財源確保を支援 <span style="float:right">(B)</span>					
	(4) 発達障害者支援整備事業費 <span style="float:right">[拡充] 9,000千円</span> 初診待機の解消を図るため、専門医療機関とかかりつけ医との連携体制等の仕組みづくりの検討等を実施 <span style="float:right">(C)</span>					
	(5) 「親子誰でも通園制度」の創設					
	▶ 親子通園支援事業費(親子誰でも通園モデル事業) <span style="float:right">[新規] 15,000千円</span> 最も身近な子育て支援拠点である保育所等において、子どもだけでなく親の通園も受け入れ、「子育て」、「親育ち」を支援する全国初の「親子誰でも通園」を実施 <span style="float:right">(D)</span>					
	▶ 親子通園支援事業費(未入園児一時保育事業) <span style="float:right">36,000千円</span> 在宅育児中の親が希望する保育所等に登録し、保育所等が子育て情報の提供、育児教室や親同士の交流イベントを実施するとともにそれらへの参加機会等の確保のための一時預かりを実施 <span style="float:right">(D)</span>					
	▶ 未入園児保育支援事業費 <span style="float:right">[拡充] 76,000千円</span> 従来の子育て支援事業の継続に加え、2歳以下子育て支援事業の減免対象を第1子まで拡充し、サービスの利用を促進する <span style="float:right">(A)</span>					
(次頁に続く)						

<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>(前頁から続く)</p> <p>(6) 「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト事業費 <b>新規</b> <b>31,980 千円</b>  ・生徒自らが設定した探究活動を支援する「目的留学支援制度」を創設 (C), (I)  ・他校の特別講座や大学連携講義等をオンラインで全校展開</p> <p>(7) あんしん「子育て-教育」京都プロジェクト事業費 <b>新規</b> <b>5,000 千円</b>  子を持つ親の「子育てから教育」の悩みに寄り添う支援体制を構築 (F), (H), (J)  ・府立学校の児童生徒・保護者向けに専用相談窓口を設置  ・保護者や学校が抱える問題の解決を支援する専門家チームを設置</p> <p>(8) その他 <b>3,097,847 千円</b>  &lt;主な事業&gt;  ▶ 京都子育て支援医療助成費 (2,917,847千円) (E)  ▶ 保育環境等向上支援事業費 (80,000千円) (D)</p>		
<p>担当課 ・ 担当名</p>	<p>④ 文教課</p> <p>⑤ 文化施設政策監付</p> <p>⑥ 障害者支援課</p> <p>⑦ こども・青少年総合対策室</p> <p>⑧ 医療保険政策課</p> <p>⑨ 学校教育課</p> <p>⑩ 高校教育課</p> <p>⑪ //</p> <p>⑫ ICT教育推進課</p> <p>⑬ 社会教育課</p>	<p>経営支援・宗教法人係 小・中・高校係 幼稚園・専修学校係</p> <p>福祉サービス・障害児支援係 保育・子育て支援係 あんしん医療推進係 企画振興係 振興係 指導第1係 企画係 企画振興係</p>	<p>課・担当 電話番号</p> <p>075-414-4516 075-414-4517 075-414-4518 075-414-4670 075-414-4633 075-414-4591 075-414-4576 075-414-5831 075-414-5815 075-414-5851 075-414-5693 075-414-5882</p>